

こたえ

「待」を書こう

基礎 ⑪

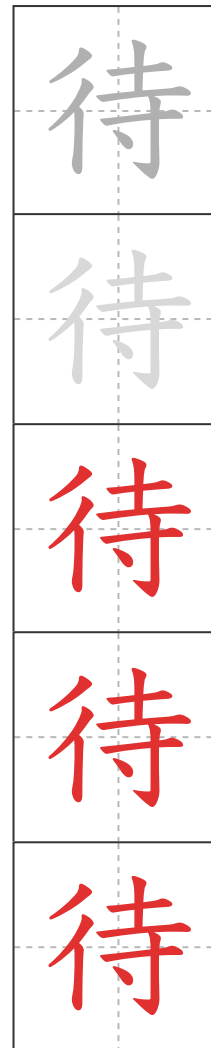
待

9画

ぶしゅ イ
(ぎょうにんべん)意味 まつ。
くん ま(っ)
おん タイ

1

書きじゆんをたしかめて、5回書こう。



2

ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

★待^まつ

「駅で待つ。」

待^まち合^あわせ

「駅で待ち合わせ。」

★期^き待^{たい}

「期待して待つ。」

待^まち遠^{とほ}しい

「遠足が待ち遠しい。」

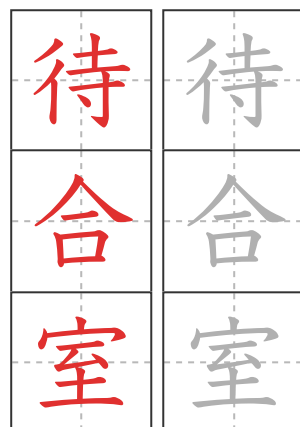
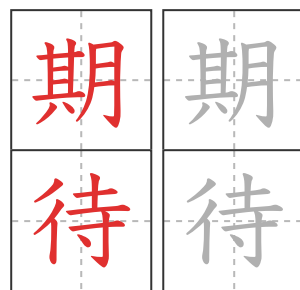
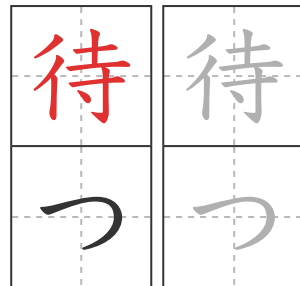
★待^{まち}合^{あい}室^{しつ}

「待合室にすわる。」

まつ

きたい

まちあいしつ



3

「待」を使って、文を作ろう。

病院の待合室で本を読んだ。

おうちの方へ

- 「待」は9画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。